

山行報告書

山行計画提出者：佐野

山域・山名： 網笠山 (2,523m)・権現岳 (2,715m) (長野県・山梨県)	
入山日：平成 30年9月16日(日) 日帰り 帰宅予定日：9月16日	
プラン担当者 正：佐野 副：佐藤	
参加者	概略図
参 加 者 L：佐野 報：佐野 記：佐野 鈴木、佐藤、 男1名、女2名、計3名	
最終打合せ： 月 日(火) 雨天中止・順延の連絡： 月 日() 時まで(メール)で連絡。 順延：無	
9月16日(日)	3：10 佐野団地に佐藤さんと合流→3：20 鈴木さんマンション→4：00 首都高→中央道・小淵沢インター出口→県道11号→6：10 観音平・トイレあり→6：40 出発→7：33 雲海展望台→押手川→9：50 編笠山→(急登)10：40 青年小屋→12：40 権現岳・昼食→13：38 三ツ頭・昼食→木戸口公園→16：55 観音平
荒天候時のエスケープルート：天候がすぐれない場合は、編笠山を省き押手川から権現岳へ。 雨がひどい時は編笠山または青年小屋まででピストンで下山。	
装備食糧	共同装備：ツエルト(鈴木2人用、佐野1人用) 共同食：なし 車提供者：佐野 個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、スパッツ、コンパス、地図、非常食、(お風呂セット)、 個人食：朝食、昼食、
感想	台風・秋雨前線で次々と予定が狂う中、多少の悪天候でもどこかに行きたいと思い、予報を見ながら八ヶ岳方面の編笠山・権現岳に決定。 期待していなかった天気は前半絶好調で、登山開始から途中開けたところから雲海に浮かぶ富士山と南アルプスがくっきり見えた。紅葉までは早かったが、全体に黄色がかった。編笠山山頂から風が強く、ややガスってきた。青年小屋までゴロゴロとした岩を慎重に渡り、小屋の裏には50張可能なテン場があり10張ほど貼られていた。 雨であればここからピストンと考えていたが、天気も持ち権現岳へ進む。 徐々に岩場が現れ鎖場もでてきて八ヶ岳らしくなってくる。結局赤岳方面は最後まで雲って姿を見ることはできなかったが、南アルプス方面は時々雲が途切れ、日も刺すこともありまますの天気であった。行動時間9時間とややハードな計画であったが、楽しく談笑しすぎたのか、予定より遅れてしまい、最後ヘッドランプだけにはお世話にならずに下山したくラストスパートをかけ16時台には駐車場到着。達成感があり楽しい山行であった。 帰りは連休ということもあり渋滞にあったが、同行者は皆休みであり気持ちに余裕があり良かった。八ヶ岳は様々なコースがあり、今度は赤岳方面まで伸ばして縦走してみたい。